

# V-High帯域の利用に係る調査等の実施結果

---

事務局

# V-High帯域の利用に係る調査等の実施結果

未利用状態となっているV-High帯域（207.5～222MHz）周波数について、当該周波数の利用について調査・提案募集を実施したところ、8件の提案があった（本日報道発表を実施）。

## 実施概要

**実施期間** 平成29年11月22日(水) ～ 平成30年2月16日(金)

- 対象者**
- ① **移動受信用地上基幹放送に係る参入希望調査**  
V-High帯域において、移動受信用地上基幹放送の業務に用いられる基幹放送局を開設し、又は当該業務を行おうとする者（既存制度を前提とした希望調査）
  - ② **他の用途での利用を計画する具体的システムの提案募集**  
V-High帯域において他の用途での利用を計画又は想定している者（用途を含め、既存制度にとらわれない幅広い提案募集）

## 実施結果

- ✓ **参入希望調査**については、**希望者なし**
- ✓ **提案募集**については、**8件の提案あり**（※提出順）
  - ・ (株)シーエスファーム
  - ・ 個人
  - ・ (株)富士通ゼネラル
  - ・ IPDCフォーラム
  - ・ (株)NTTドコモ/エリクソン・ジャパン (株)/全日本空輸(株)/パナソニック(株)の連名
  - ・ デジタルコミュニティ放送協議会
  - ・ (株)日立国際電気
  - ・ 東京ワンセグ放送(株)

# 提案募集結果の概要

提案者名	(株)シーエスファーム	個人	(株)富士通ゼネラル	IPDCフォーラム
区分	通信	放送	通信	放送
提案概要	光ファイバーを敷設することが困難な地域に無線回線を提供し、データ通信、IP電話、防災無線等での利用を見込むもの。	本周波数を利用したマルチメディア放送は終了したものの、コンテンツ等を見直すことで、再度事業になるのではないかと意見。	これまで国や自治体を対象としていた公共ブロードバンド移動通信システムを高度化し、一般利用や平時においても利用可能なシステムを提供するもの。	放送電波を用いて、IoT機器を対象に、IPデータを一齐同報配信するシステム。自治体等によって地域向けの情報配信を目的として使用されることを期待。

提案者名	(株)NTTドコモ エリクソン・ジャパン(株) 全日本空輸(株) パナソニック(株)	デジタルコミュニティ放送 協議会	(株)日立国際電気	東京ワンセグ放送(株)
区分	通信	放送	通信	放送
提案概要	VHF帯の移動通信システムにより、公共及び民間（自営）の無線システムの利用者が、防災用途や、陸海空での高速データ通信などに利用することを想定。	自治体等を運営主体とするデジタル放送による地域情報の簡易動画サービス・音声サービスやIoT機器を対象としたデータ配信を想定。	公共・公益分野の利用者に対し、映像や災害情報等を伝送可能とする共同利用型のM2M/IoT無線プラットフォームを提供。	リアルタイム型放送やダウンロード（蓄積）型放送、デジタルサイネージ等のコンテンツ配信サービスを実施するほか、IPデータの一齐同報配信を利用した物流効率化事業を想定。